国立大学法人 福島大学 Fukushima University

プレス発表資料２

令和８年１１月１１日

ネーミングライツ・パートナーを募集します

福島大学では、施設等の有効活用及び教育研究環境のさらなる充実を目的として、ネーミングライツ（命名権）パートナーを募集いたします。

ネーミングライツ事業は、事業者様に対し本学施設に愛称等を設定する権利（ネーミングライツ）を付与し、その対価としていただくネーミングライツ料を教育研究環境の整備に活用する取組です。令和５年度より附属図書館で導入しており、このたび対象施設を拡大して募集いたします。

本事業を通して、地域の企業・団体の皆様との連携を深め、福島大学の教育研究活動のさらなる発展を目指してまいります。

未来を支える学生の育成や多様な研究の活性化のため、本事業の趣旨ご賛同くださる皆様からのご応募をお待ちしております。

【募集対象施設】

＜大学提案型＞

本学が指定する以下の施設からお選びいただけます。

・Ｓ講義棟、Ｍ講義棟、Ｌ講義棟
・第１体育館、第２体育館
・情報基盤センター
・大学会館
・国際交流会館（舟場町）

＜事業者提案型＞

上記以外の施設について、事業者様からご提案いただけます。

【応募締切】

令和９年１月２９日（金）

【詳細・お申し込み】

募集要項等の詳細は、添付のチラシまたは下記ウェブサイトをご覧ください。

https://www.fukushima-u.ac.jp/university/efforts/namingrights.html

（お問い合わせ先）
総務課　広報・渉外室
電　話：024-548-5190
メール：kouho@adb.fukushima-u.ac.jp

福島大学ネーミングライツ
パートナーを募集しています！

福島大学は2029年に創立80周年を迎えます
80th Since 1949 ANNIVERSARY

福島大学では、施設等の整備・有効活用及び教育研究環境の向上を図ることを目的に、本学が所有する施設等への愛称等を設定することができる「ネーミングライツ・パートナー」を募集します。
事業者のPRの場として、ぜひご活用ください。

パートナー様のメリット

愛称を設定することにより様々な効果が期待できます

企業の知名度UP
企業等の名称が本学の学生、教職員、来学者の目に触れることによる宣伝効果が期待できます。

社会貢献活動のアピール
本学の教育研究環境の向上を支援する社会貢献活動を広くアピールすることができます。

リクルート活動の促進
学生が企業名を知る機会が増えることにより、採用活動における企業認知度の向上につながります

福島大学の基礎データ

- 学部等：4学部 4研究科
- キャンパス数：1 ワンキャンパス 多分野に届く
- 学生数：約4,500人 外国人留学生数 約90人
- 教職員数：約450人

【大学提案型】ネーミングライツ・パートナー公募対象施設

S・M・L各講義棟

希望価格
各300万円~
（年額･税別）

正課の授業に利用するほか、学生・教職員の打合せに活用し たり、学外者への貸出も行うなど、年間通して稼働率が高い。



【S棟】小規模講義室（100人未満）
講義室数：20室／総席数：1,538／面積4,360㎡

S棟のサイン設置場所は、「福島大学」が表示されている壁面は対象外となります



【M棟】中規模講義室（150人前後）
講義室数：10室／総席数：1,446／面積1,796㎡



【L棟】大規模講義室（250人超え）
講義室数： 4室／総席数：1,112／面積2,580㎡

【大学提案型】ネーミングライツ・パートナー公募対象施設



第１体育館

希望価格
300万円～
（年額･税別）

面積2,652㎡

授業や部活動で利用。アリーナの他、柔道場・剣道場・体操場が併設されている。入学式や学位記授与式の会場としても利用。



第２体育館

希望価格
100万円～
（年額･税別）

面積1,126㎡

授業や部活動で利用され、広さは第一体育館のおよそ3分の2。バドミントン、バレーボール、ダンスなどが日々行われているほか、トレーニングスペースもあり、日常的に体づくりに励む学生でにぎわっている。



大学会館

希望価格
200万円～
（年額･税別）

面積3,184㎡

２つの食堂および売店があり、学生、教職員、地域住民など幅広く利用。２階には学生が利用できる集会室や学生相談のカウンセリングルームもある。



国際交流会館

希望価格
200万円～
（年額･税別）

面積1,402㎡

本学の外国人留学生・研究者のための居住施設として、福島市舟場町設置。38室の単身室をはじめ、多目的ホールや談話室等がある。国道沿いの好立地。



情報基盤センター

希望価格
100万円～
（年額･税別）

面積2,204㎡

本学の情報基盤教育とデジタル化の推進の拠点となる施設。演習室・研究室もあり、正課の授業でも利用。



附属図書館

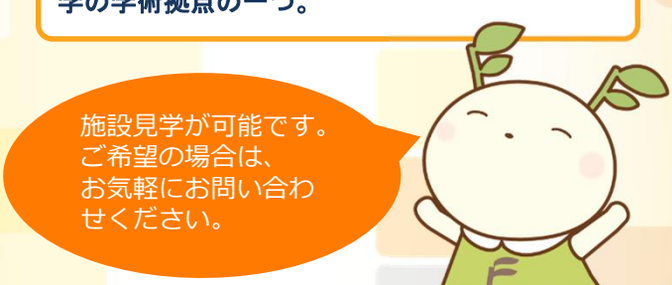
契約済

面積10,638㎡

学生・教職員のほか、学外者も利用可能。約100万冊の蔵書や多数の電子資料などを提供する本学の学術拠点の一つ。

【事業者提案型】

上記以外にも、事業者側で対象施設等を選び、愛称や価格を大学へご提案いただける制度があります。



応募締切：令和９年１月２９日（金）

契約期間	原則３年以上５年以下（更新可）
費用負担	サイン等の設置、維持管理、契約終了後の原状回復に係る費用はネーミングライツ料とは別にパートナー様のご負担となります。
選定方法	本学の「ネーミングライツ選定委員会」にて資格要件、選定基準、経営状況等を総合的に判断し決定いたします。

詳細は、
福島大学HPを
ご覧ください。

福島大学ホームページ：https://www.fukushima-u.ac.jp/university/efforts/namingrights.html

【お問い合わせ先】 福島大学総務課広報・渉外室

〒960-1296　福島県福島市金谷川1番地

TEL:024-548-5190　／　E-mail：kouho@adb.Fukushima-u.ac.jp